

各位

愛知県安城市住吉町3丁目11番8号

株式会社マキタ

## 小型化とエア消費量低減を両立した50mm高圧エア釘打を発売

株式会社マキタ(本社:愛知県安城市、取締役社長堀司郎、資本金24,206百万円)は、当社従来機に比べボディの小型化と釘打ちに使うエア(圧縮空気)の消費量を低減した「50mm高圧エア釘打 AN532H/AN533H」を発売する運びとなりましたのでお知らせします。

### 【開発の背景】

今日の建設業界では、建物の高耐久化・耐震性能強化が求められており、工法の多様化で釘の種類が増えるとともに使用量も増加しております。このためエア釘打も、取回しがよく、1台で幅広い種類の釘に対応でき、大量の釘を効率的に打込めることが求められております。

今回は従来機を一新し、全高を10mm短縮し小型化するとともにエア消費量を約5%低減させ連続作業時の作業効率を向上させた製品を開発しました。

### 【製品の特長】

- 1. 全高267mmのクラス最短ボディ** <50mm高圧エア釘打で打込み力が同等のモデルと比較した場合。2014年2月現在、当社調べ。>  
従来機より全高を10mm短縮し、クラス最短の267mmとしました。これにより取回しが楽にできます。

**2. エア消費量約5%低減**

打込み後に排気するエアの一部を再利用する「新・エアリサイクル機構」の採用や、各部エア流路を見直し効率よくエアを流すことで、エア消費量を従来機に比べ約5%低減しました。これにより、連続して打込む際のエアコンプレッサへの負荷を軽減することで連続作業がスムーズに行えます。

**3. パワフルな打込み**

効率よくエアを活用することで、少ないエア消費量でもパワフルな打込みを実現しました。

**4. 低反動**

コンタクトアームのストローク量を増加させたことにより、機体を振り下ろす力で打込みの反動を打消します。

**5. 低騒音**

「新・エアリサイクル機構」で排出されるエア量を削減したことに加え、排気口のフィルタ面積を大型化したことにより、排気音量を従来機に比べ約6dB(A)低減し82dB(A)としました。

**6. 「可動式ドライバガイド」搭載**

釘通路が使用する釘の頭径に応じて自動的に可動しますので、細い釘から太い釘まで作業者による切替えが不要です。

**7. エアダスタ付(AN533Hのみ)**

作業現場の木屑やほこりの吹き飛ばしに便利なエアダスタを搭載しました。グリップ下部のエアダスタボタンを押せば、本体内部を経由しないクリーンなエアを、グリップ下部より噴射できます。



[製品仕様]

モデル名		50mm高圧エア釘打	
		エアダスタなし	エアダスタ付
ボディ色	赤	AN532H	AN533H
	青	AN532HM	AN533HM
使用空気圧力	1.18～2.26MPa [12～23kgf/cm <sup>2</sup> ]		
釘装てん数 (1巻本数)	ワイヤ釘	200～400本	
	シート釘	200本	
使用釘長さ	ワイヤ釘	32～50mm	
	シート釘(ナロー)	25～50mm	
	シート釘(ワイド)	27～50mm	
使用ホース内径	マキタ高圧エアホース4.0mm以上		
本機寸法	長さ	284mm	297mm
	幅	133mm	
	高さ	267mm	
質量	1.8kg		1.9kg
標準付属品	プラスチックケース、ノーズアダプタC、油さし、セフティゴーグル		
標準小売価格(税込)	93,450円		96,600円



(左から)50mm高圧エア釘打 AN533HM/AN533H(エアダスタ付)

本件に関するお問い合わせ先

報道関係のお問い合わせ先

株式会社マキタ 総務部総務課 鈴木・<sup>せいき</sup>清木・西村・手塚 TEL0566-97-1717(直)

お客様のお問い合わせ先

株式会社マキタ 全国114ヶ所営業所 <http://www.makita.co.jp/network/index.html>

以上